

■プルプレート錠



写真はZPC88105-6型 (CR)

■デザイン性に優れた室内錠です

扉に様々なデザインのプレートを取り付けます。室内の扉に豊かな表情をつけ、個性的なインテリア作りのお手伝いをいたします。

■安全性と操作性を兼ね備えた全く新しい操作機構を採用 (PAT)

従来のプッシュプル錠にありがちであった、急な扉の押し開けによる事故を防ぐため、扉を押し開ける側の操作もプレートを軽く手前に引くという全く新しい機構を採用しました。プレートを軽く引いて自然な操作感覚で扉を開けることができます。また、簡単な操作で従来のプッシュプル錠と同じ動きにすることもできます。

■玄関錠やインテリアのツマミなどとのコーディネートも楽しめます

玄関錠POM810シリーズ (P.433、434参照) やインテリア用ツマミZMシリーズ (P.206参照) とプレートのデザインを合わせてコーディネートを楽しむこともできます。

■閉めだし防止機能付 (PAT)

誤ってサムターンを操作したまま扉を閉めてしまっても施錠されない安全機構を設けました。閉め出し事故を防止することができます。

■ハンドルバリエーション

プレートタイプ12種類、ノブタイプ2種類の中からお選びいただけます。詳細はP.202、203を参照ください。

■ルーター加工用フロント、ストライクもご用意

ルーター加工用フロント (ストライク付)

記号 ZPKD *、ZPCD * - □

(注1) 本製品は住宅内部扉専用です。屋外に面した扉や鋼製建具にはご使用になれません。

(注2) 施錠時はプレート、ノブはフリーとなります。

(注3) 偏芯扉厚の場合は取り付けできません。

■仕様

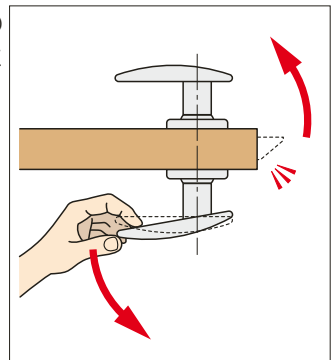
バックセット (mm)	64
扉厚可能範囲 (mm以上～mm以下)	33～40
有効チリ寸法 (mm以上～mm以下)	1～6

■ZPCシリーズの動作

住宅室内用の扉にドアクローザが付いていない場合は、従来のプッシュプル錠を使用するとプッシュ側から操作したときに急激に扉が開き、扉との衝突事故が起こる懸念がありました。

【扉を押し開ける側】

1. 図のようにプルプレートの吊元側のフチを軽く手前に引きます。
2. ラッチボルトが倒れ込み、扉が開けられる状態になります。
3. プルプレートをひねることにより戸先側は扉を開ける方向に力がかかるのでそのまま扉は開きます。



この状態では必ずプルプレート部を掴んでいるので、急激に扉が開くことはありません。

■この操作方法になじめない場合は

下図のように錠のフロント部分にある切り替えボタンをマイナスドライバーで90度回転させると、従来のプッシュプル錠と同じ動作でご使用になれます。(PAT)
なお、この場合は扉に室内扉用ドアクローザM401シリーズ (P838) を併せてご使用いただきますようお願いいたします。

